

# タイダルストリーム フィッシュハンター IPK365

## 組み立て・取扱説明書

### 梱包内容

#### 箱 1

- ①カヤック本体
- ②収納バッグ
- ③スケグフィン ×2 (SUPとして使用するときのみ装着します。)
- ④リペアキット (補修生地・バルブレンチ)
- ⑤パドル
- ⑥ポンプ
- ⑦予備バルブセット



#### 箱 2

- ①フィンドライブ本体
- ②予備フィン 1組
- ③ペダルアッセンブリ 1組
- ④スパナ
- ⑤十字ドライバー兼六角レンチ
- ⑥予備イモネジ



#### 箱 3

- ①ドライブポッドセット (上下1組・ネジ4本・スペーサー4個)
- ②ロッドホルダーセット (本体・マウント1組・ネジ2本)



#### 箱 4

- ①シートアッセンブリ (本体・ラダーセット・ステアリング・ワイヤーセット・引き上げライン・クリート)
- ②レール長 シート取付用 (ナット2・ネジ3) ×2
- ③レール短 ラゲージ艀装用 (ナット2・ネジ2・予備ネジ2)
- ④シート後ろ脚固定ブラケット・ネジ ×2
- ⑤ラダー軸止め円形ピン
- ⑥皿ネジ (ラダーガイド留め ×2・クリート留め ×2 予備 ×1)



取り付けレールシート用  
ナット・ネジ



## ステップ1 | 空気注入とドライブポッドの取り付け

### 1. センターボードに少し空気を入れる

ドライブポッドを入れやすくするため、センターボード（グレー）に少しだけ空気を入れる。



### 2. ドライブポッドをセットする

センターボードに下部ポッドを下側から入れます。スペーサーをネジ穴に合わせて配置します。挟まないように注意しながら上部ポッドをかぶせ4本のノブボルトで留める



### 3. センターボードとサイドチューブに空気を入れる

センターボード、サイドチューブ（左右どちらからでも可）の順番で空気を入れます。

・センターボード適正空気圧：**10PSI**

・サイドチューブ適正空気圧：**3PSI**

※コンプレッサーは使用しないでください。

必ず付属のハンドポンプまたは電動ポンプを使用してください。



### 4. レールを附属ネジで取り付ける

レール長は前に、レール短は後ろの黒いレールマウントに附属のネジで留めます。

※必ず附属ネジを使用してください。長いネジを使用するとレールマウントのナットを突き抜けボードに穴が開くことがあります。



## ステップ2 | シートの取り付け

### 1. シート後ろ脚固定ブラケットの取り付け

シート後ろ脚固定ブラケットを左右のレール短に附属ネジで取り付けます。

※あとでシートの前後調整をするのでブラケットがスライドできるように少し緩めておきます。



### 2. シート前足の取り付け

シート前足をレールに入っているナットにノブボルトで仮止めします。シート調整後にのぶぼ締めこんで固定します。



### 3. シート後ろ脚を固定ブラケットに取り付け

・シート後ろ脚を固定ブラケットに上から体重をかけてはめます。

※手を挟まないように注意してください。



※シートを外すときは横にスライドさせて抜くようにします。

## ステップ3 | ラダー（舵）の組み立て

### 1. 引き上げライン用クリートの取り付け

附属ビス2本でクリートマウントに留めます。

※附属ビス以外は使用しないでください。長いビスを使用するとマウントを貫通して本体に穴が開く場合があります。



### 2. ラダーワイヤーガイドの取り付け

附属ビス2本でワイヤーガイドマウントに留めます。

※附属ビス以外は使用しないでください。長いビスを使用するとマウントを貫通して本体に穴が開く場合があります。



### 3. ラダーの取り付け

・ラダーを軸受けに差し込みリングピンを差し込み、固定します。



リングピンを開き  
差し込みます。



・蝶ナットでワイヤーを留めます。

※六角ナットでワイヤーの張り調整ができます。



## ステップ4 | ドライブの組み立て、装着・ホルダーマウントの取り付け

### 1. ペダルクランクの取り付け

仮止めされているクランクボルトを外します。クランクの赤レバーを押しピンを下げてドラムに差し込みます。ボルトをしっかりと締めます。



### 2. ドライブの装着

ロックつまみを開放状態にして、ドライブを上から差し込みます。ロックつまみを締めます。  
※入りにくいときは前後・左右に揺らして最後まで差し込みます。



### 3. ホルダーマウントの取り付け

専用ビス2本でマウントベースに留めます。  
※専用ビス以外は使用しないでください。長いビスを使用するとマウントを貫通して本体に穴が開く場合があります。



10mm以上出るビスは使用禁止

## 注意事項

### 1. カヤックに乗る前に必ず気象情報を確認してください。

気象警報・注意報発令のときは乗るのは控えてください。

※特に沖に向かって強い風が吹くようなときは陸に戻ることができなくなり、漂流事故に至る場合があります。

### 2. 出艇および着艇時の注意点

・出艇時：ドライブはまだ装着せずラダーブレードを上げた状態で、パドルを使って出艇します。波打ち際を越え十分に安定した沖合で、ドライブを差し込みラダーを下げてペダル走行をします。

・着艇時；波打ち際より沖合で必ずドライブは抜き、ラダーラインを引っ張りラダーブレードを上げた状態でパドルを使って着艇します。



### 3. 陸揚げ時の注意点

陸揚げ時は必ず空気を適正値の50%程度まで抜いてください。再度乗るときは元の空気圧に戻してください。

減圧せずにそのまま炎天下に放置するとバーストする可能性があります。

### 4. 折りたたんだ時の注意点

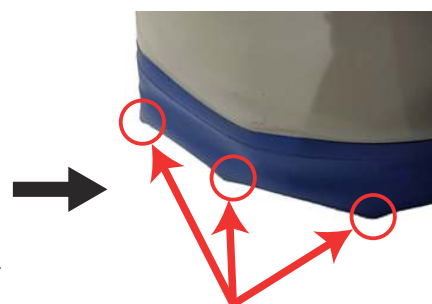
折りたたんだ状態で固い地面に置く場合は必ず寝かせて下さい。立てて置くと折り目の角が地面と擦れて穴が開く場合があります。



寝かせて置く



立てて置かない



角に穴が開く

### 5. ネジ止めの注意点

マウント・クリート・ガイドを取り付けるときは専用のネジを使用してください。長いネジを使用したり、マウント等を付けずに直接ネジだけを締めこむとナットを貫通して本体に穴が開く事があります。

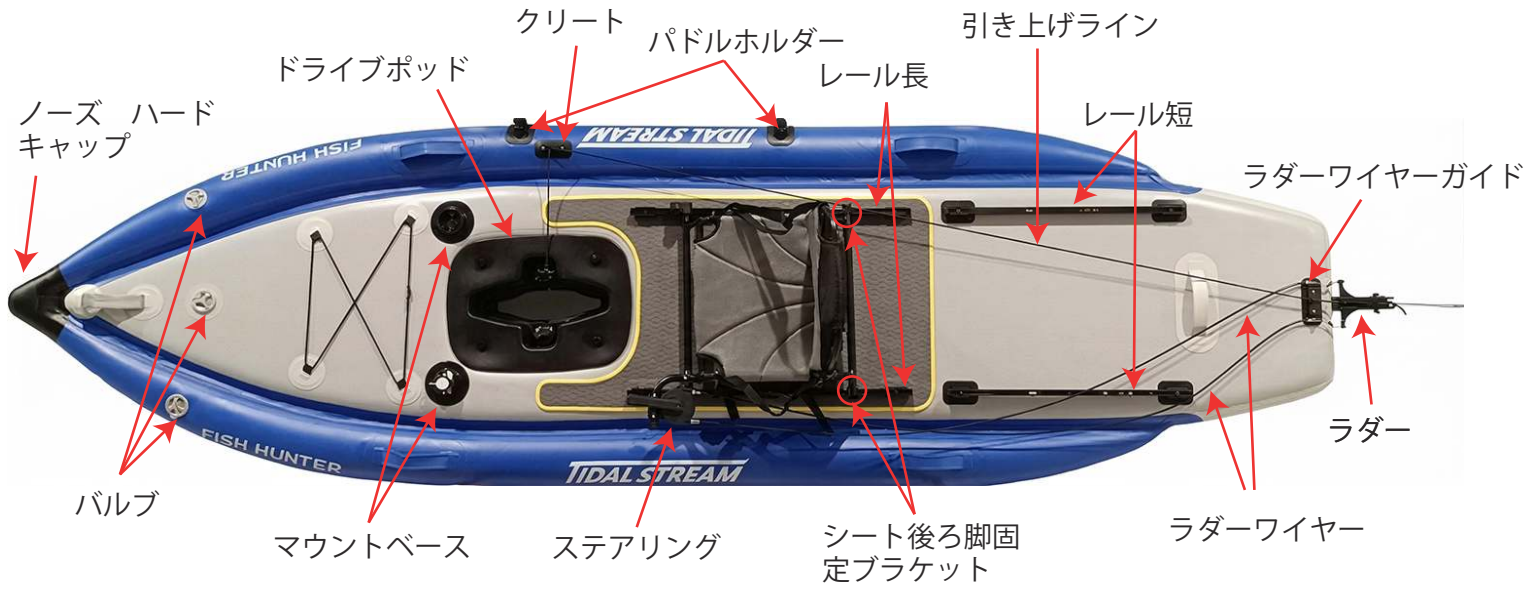
ホルダーマウントの場合



10mmまで

# カヤック完成図

## 各部の名称



## レールを付けたまま折りたたむ方法

